

Press Information

2005-09-15
No.05-15

曙ブレーキ工業(株)国内事業再編について

曙ブレーキ工業株式会社(代表取締役社長：信元 久隆 本店：東京中央区 本社：埼玉県羽生市)は、2005年4月からの3ヶ年中期経営計画「Global 30」における国内事業再編の一環として、グループ企業である曙ブレーキ館林製造(株)で行っている鉄道車両摩擦材および二輪用焼結パッドの生産を曙ブレーキ福島製造(株)に、また曙ブレーキ館林製造(株)および曙ブレーキ岩槻製造(株)で行っている農機用WET製品(密閉型クラッチブレーキ)の生産を曙ブレーキ山陽製造(株)へ移管いたします。

年内に移管を完了し、各種の確認を行ったうえで、2006年4月からの本格稼働を予定しております。

当社では2005年4月からの3ヶ年中期経営計画「Global 30」に沿って、国内事業の更なる強化を目的に再編を進めており、既に西日本地区の重要な拠点となる曙ブレーキ山陽製造(株)でも当初は6箇所であった工場を現在では3箇所まで集約しております。今回の曙ブレーキ館林製造(株)からの生産移管もその一環となります。これにより、品質・性能・コスト低減等、製品トータルの競争力を高めるとともに、国内事業の効率化を推進し、更なる企業価値の増大に向けて取り組んでまいります。

<ご参考：各拠点の概要>

	曙ブレーキ館林製造(株)	曙ブレーキ福島製造(株)	曙ブレーキ山陽製造(株)
稼働開始(設立)	1996年 館林製造所として稼働開始 2003年 子会社化し曙ブレーキ館林製造(株)設立	1971年 福島製造所として稼働開始 2001年 子会社化し曙ブレーキ福島製造(株)設立	1965年 山陽ブレーキ工業(株)設立 1973年 山陽ハイドロリック工業(株)設立 2005年 両社を統合し、曙ブレーキ山陽製造(株)設立
所在地	群馬県館林市	福島県伊達郡桑折町	岡山県総社市
資本金	10百万円	10百万円	94百万円
代表取締役社長	大山 富一	斉藤 一巳	宇津木 聡
従業員数	約80名	約300名	約680名
業務内容	鉄道車両用摩擦材・二輪用焼結パッドおよび農機用WET製品の製造	ブレーキライニングの製造	ディスクブレーキ・ドラムブレーキおよびドラムブレーキ用ホイールシリンダーの製造